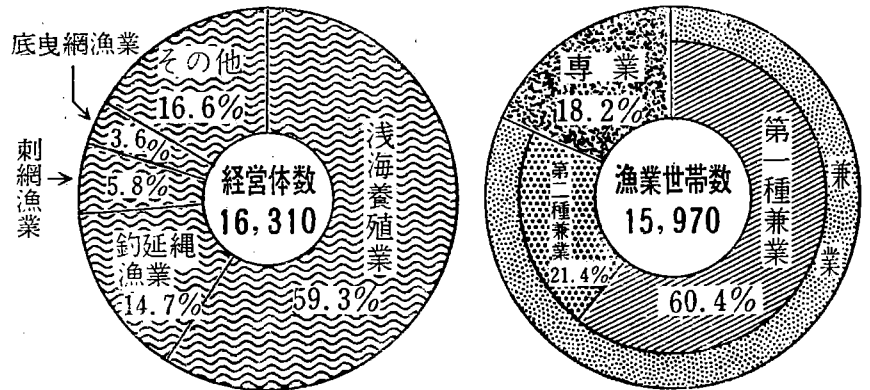


## 29. 漁業経営体数

本県は三面海に囲まれ海岸線は352キロメートルにおよんでいるので漁業に従事する人も多い。その経営体数は16,310であるが、会社、漁業協同組合等の経営する比較的規模の大きい経営体は少なく全体の94%が漁家で占められている。また漁業種類別にみても、のり、あさり、はまぐり等の浅海養殖業が半数以上を占めている。なお最近東京湾沿岸は工場敷地に埋立られているので、この浅海養殖業も減少しつつある。

### 漁業経営体数と漁業世帯数

(昭和33年)



### 1. 漁業、種類別経営体数 昭和33年11月1日現在

漁業種別	総数	漁家	企業体			
			計	(内) 個人企業体	(内) 会社	個人共同経営
総数	16 310	15 306	1 004	666	122	181
捕鯨業	2	—	2	—	2	—
底曳網	587	469	118	113	5	—
まき網	131	3	128	73	31	20
敷刺網	138	21	117	69	44	2
釣延縄	950	935	15	4	7	3
釣延縄	2 394	2 165	229	178	26	19
定置網	40	25	15	2	4	2
地曳網	133	39	94	71	—	23
その他	2 257	1 988	269	142	3	111
浅海養殖	9 678	9 661	17	14	—	1

### 2. 小海區別漁業協同組合数と経営体数

小海區別	沿岸市町村数	漁業協同組合数	経営体数			1組合平均経営体数
			総数	漁家	企業体	
総数	45	121	16 310	15 306	1 004	135
北部海区	16	24	901	483	418	38
南部海区	15	55	3 785	3 426	359	69
東京湾海区	14	42	11 624	11 397	227	277

統計課調